



大妻同窓会山梨通信

発行 大妻同窓会山梨

令和7年5月発行



ご挨拶 一般社団法人大妻コタカ記念会会長 井上小百合

山梨の会員の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。
季節がめぐり、生命の躍動を感じる時になってきました。今年の総会にはどうしても都合がつかず失礼をせざるを得なくなり、申し訳なく思っております。いつものように皆さんお集まりになって総会が盛会でありますようにお祈り申し上げます。

昨年は、パワフルな小澤幸子先生（ドクター幸子）から「もしもの時の心積もりを考える大切さ」や「誰かの役に立っている気持ちが前向きに生きる力になる」ことを教えていただき、これからの生き方の大きなアドバイスをいただいた思いがいたしました。

大学新入生が受ける授業の一環に教養講座というものがあり、その一つを「大妻コタカ先生が目指したもの」というテーマで毎年私が担当してきました。コタカ先生はどんな学校にすることを目指したのか、どんな学生を育てたいと考えたのか、等々「恥を知れ」の意味や残された言葉などを交えながらお話をしています。そのテーマをまとめとして学生に伝えていることは次のようなことです。

コタカ先生は学校設立の際に、「道徳心を育むこと」を教育の根本に据え、優れた人格の育成に主眼をおかれ、それには「思いやりや感謝の気持ちを土台に誠実に生きること」が大切であり、それが人間性の向上につながることを、そして「世のため人のために尽くす努力は自分自身の目標に向けての原動力になる」ともお話された、というのが主な内容です。まさに小澤幸子先生のお話に通じることです。誰かの役に立てる生き方を実践できるように、それには、元気に動ける自分でいられるように努めていきたいと思っております。

私は、2011年以来大妻コタカ記念会会長をつとめてまいりましたが、今年5月末で退任し、後任の会長にバトンを渡します。山梨の皆様には親しくさせていただき、楽しい思いをさせていただきました。誠にありがとうございました。大妻同窓会山梨が皆様のつながりを大切に進んで行けますよう祈念致しております。

山梨通信に寄せて

大妻同窓会山梨代表 窪田武子

会員の皆様、ごきげんよう。長く寒い冬が去ったと思ったら、夏を思わせるような春の日も多く体調管理に翻弄される日々ではありつつも、世の中はすっかりコロナ前の姿を取り戻しました。ここ山梨にも国外県外から多くの観光客が訪れて、活気に満ちております。さて、私事ですが、5年間お世話になりました大妻同窓会山梨の代表を3月を持ちまして退任させていただきました。奇遇にも井上会長も記念会の長を退任されるそうで、ご縁を感じます。

任期中は、人を集めたり企画を立案したり、多くの苦勞もありましたが、若い後輩たちと共に頭を悩ませアイデアを出し合い過ごした時間、先輩方に貴重なお話をうかがった時間は、今となっては大変有意義な時間でした。その時間があつたからこそ、これからの同窓会山梨を応援協力していきたいという気持ちに満ちております。この場をお借りしまして、任期中にご協力いただいた会員のみなさまに感謝申し上げます、ありがとうございました。

大妻同窓会山梨総会が開催されました

同窓会山梨会計 山寺直美

令和6年5月25日、大妻同窓会山梨の総会が井上会長をお招きし開催されました。総会後は美味しいお料理をいただきながら大妻時代の思い出話に花が咲きました。続く講演では、山梨市立牧丘病院の小澤幸子医師より在宅での療養や、介護、終末期医療についてお話をうかがいました。多くの具体例やエピソードを交え、スライドを使いながら笑顔で分かりやすくお話下さる内容には豊富な経験に裏打ちされた、大きな説得力がありました。介護する側もいずれ介護を受ける立場になる。改めて考えさせられるものがありましたが、これは決して悲観的なことではなく日頃から心の準備をしておくことの大切さを教えてくださいました。

最後にみんなで歌う校歌は、今回も心を温かくしてくれました。再会の日を楽しみにしております。

初めてご参加下さった五味桂子さまにご感想を寄せて頂きました。

総会初参加、非常に嬉しかったです。この年になっても、皆さんにエネルギーを頂き、明日からの生活に力が湧いてきました。これからも楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。



2024 年大妻同窓会山梨 秋の親睦会

「株式会社はくばく」に行ってきました

令和 6 年 9 月 26 日

山梨を代表する企業「はくばく」。はくばくが以前に大妻女子大と共同研究をした経緯があることを聞き、秋の親睦会にぜひ「はくばく」におうかがいしたいということになり、企画いたしました。後輩の頼もしい活躍が現代社会における食という現場で大切な役割を担っている事も知り、誇らしく感じました。帰り際に「はくばく直営店」でたくさんのお買い物もできてみなさん大満足！想像以上に有意義な親睦会となりました。

ご参加いただいた堀内智恵さまよりご感想をいただきました

秋の親睦会として山梨を代表する地元の企業「はくばく」を訪問させていただきました。まず第一に社員の方が大妻大学院に在籍されて、勉学、研究を重ねていらっしゃる事をお聞きして親近感を感じ、今がある事を知りまして、何よりも嬉しく思いました。食がいちばん大切な私たち、我が家では1日の献立に、貴社売り上げNo1のもち麦を欠かす事なく取り入れ、またある時には、ちらし寿司の細巻きなどに使用しております。外出して帰宅した際に、時間がない場合には和風カレー粥をあたたためて楽しみ、ある時には、さっぱりとお蕎麦を味わっております。このように健康に欠かすことのできない食に関して、これからも愛し続けて参ります。天候にも恵まれてランチもおいしく、大変思い出に残る1日でした。快くお迎えくださったはくばくの皆さん、企画してくださった皆さん、ありがとうございました。

思わず
爆買い
してしま
いました



一般財団法人「大妻コタカ記念会」「大妻同窓会山梨」へのご協力をお願いします。

我らが母校「大妻学院」の発展と協力、公益に資する団体としての社会文化の発展のために「大妻コタカ記念会」および、同窓会の事業活動費、会員相互の親睦と母校発展への協力のために「大妻同窓会山梨」へのご協力をお願いいたします。振込先が異なります。お手数ですが、それぞれの振込先をご確認のうえお振込をいただけますようお願い申し上げます。

どちらの会費も数年分をまとめて納入することが出来ます。大妻コタカ記念会に納入頂きますと、同窓会誌「ふるさと」がお手元に届きます。大妻の現在の様子や地方同窓会の活動が書かれております。



十二月大歌舞伎を紅葉の集い 観に行つてきました！

令和6年12月8日、紅葉の集いに大妻時代の同級生と参加して参りました。コロナが明けてから初めての歌舞伎座、友人との久しぶりの再会、大変愉快な時間でした。ここで会うのが恒例行事となっている私たち、今年も元気に再会できるように願っております。

窪田武子

新役員の紹介

代表	青柳 美佐子	甲府市
副代表	堀口 一美	甲府市
庶務	志村 美枝子	甲府市
	滝田 恵美子	北杜市
会計	山寺 良江	韮崎市
	山寺 直美	韮崎市
会計監査	小川 光子	南アルプス市
	五味 桂子	韮崎市

同窓生として有意義な時間を一緒にすごしましたら幸いです。
引き続き、同窓会山梨へのご参加・ご協力をお願いいたします。

編集後記

今年の桜は、長く楽しめたように思いますが、気がつけば暑い夏がもう目の前です。今年はお米がたくさん採れますように願ってやみません。物価高の今こそ「食」をもう一度見直すチャンスかもしれません。心も体も健康に！元気に！乗り越えましょう。